

日韓共同研究体制作りに関する会議

平成10年から金沢大学と部局間交流協定校である、韓国の国立釜慶大学校と日韓共同研究体制作りに関する会議を行いました。現在、COE 及び平成19年度からのグローバルCOE を目指し、環日本海域の環境計測及びモニタリングネットワークの構築に関して一つの方法として、韓国の釜山市の国立釜慶大学校に金沢大学の拠点作りに関して会議を行いました。平成10年からの部局間交流協定をより活性化する機会として役に立つと思います。つきましては、今後の両大学間の学術交流、学術に関連する教職員の相互訪問支援及び短期交換学生の教務に関して議論するため、韓国の国立釜慶大学校の国際交流センター所長を含め関係者の先生方が金沢大学を訪問することとなりました。

訪問者と会議日程は以下のとおりです。

◆ 訪問者：

釜慶大学校	教務副庁長	李藝植(Woon-Seek Lee)	教授
釜慶大学校	企画副庁長	許勇勳(Yong-Hoon Huh)	教授
釜慶大学校	国際交流センター長	金永贊(Young-Chan Kim)	教授

◆ 日程：

開催日時：平成18年11月27日（月） 10：00～12：00

◆ 場所：

学内自然科学研究科図書館棟G1階G15会議室

◆ 会議内容：

- 1) 韓国金沢大学と釜慶大学校での相好拠点（分室）作りに関する内容
- 2) 釜慶大学校との国際共同研究に関する内容（テーマと計画、方法等に関して）
- 3) 釜慶大学校との交流に関する内容
（学術交流、教職員の相互訪問支援及び 短期交換学生の教務に関して）
- 4) その他

◆ 会議結果

- 1) 金沢大学と釜慶大学校間との共同 Workshop を行うようにしました。

日程：2007年1月3日（水）—6日（土）

1月3日：金沢（小松）—ソウル（仁川）—ソウル（金浦）—釜山

1月4日：Workshop、釜慶大学校

1月5日：関連施設見学

1月6日：釜山—ソウル（金浦）—ソウル（仁川）—金沢（小松）

発表者申込締め切り：2006年12月1日

- 2) Workshop 参加の際、釜慶大学校内の金沢大学拠点（分室）作りに関して最終的な内容を決めます。